

ES-L200 シリーズ 取付説明書

施工時の注意

- ・ケーブルを傷つけない、圧迫しない。
- ・コネクタを挿す向き、場所。

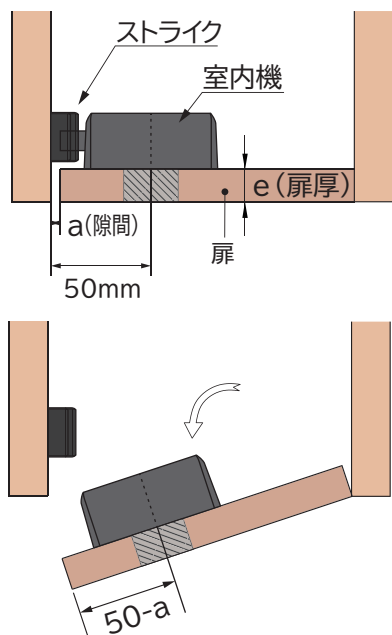
付属のネジ

- a  なべ頭小ネジ M4×25 b  皿頭タッピングネジ 3.5×16

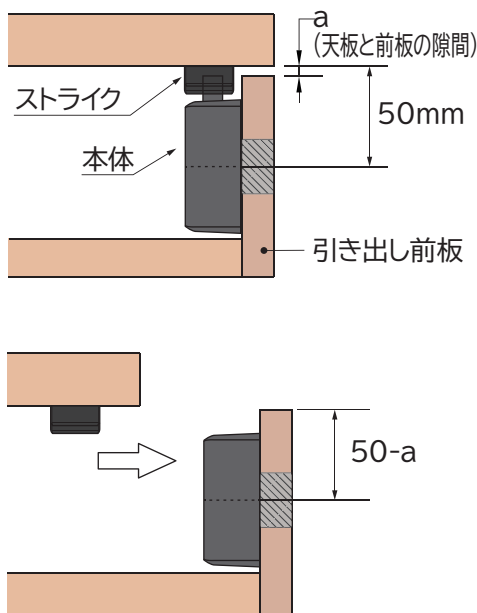
対応ロッカー・キャビネット

- ・木製のロッカーまたはキャビネット等
- ・扉厚: 15~20mm
- ・穴あけ、ネジ止めが行えること

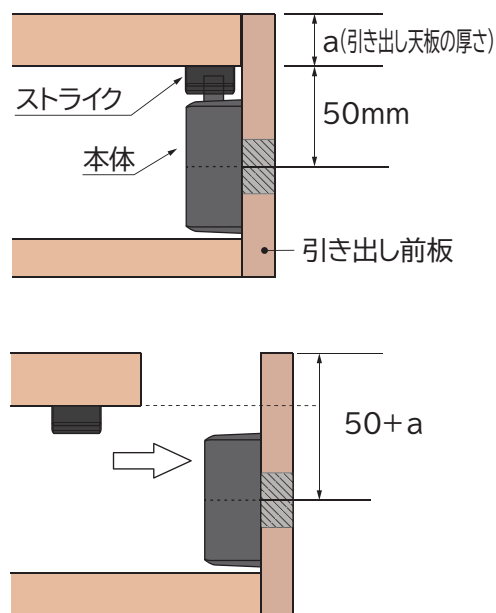
開き扉タイプ(上から見た図)



前板が収まるタイプ(横から見た図)

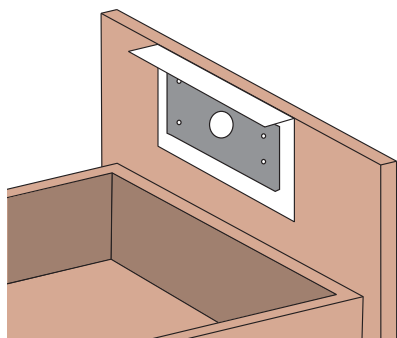


前板フルカバータイプ(横から見た図)

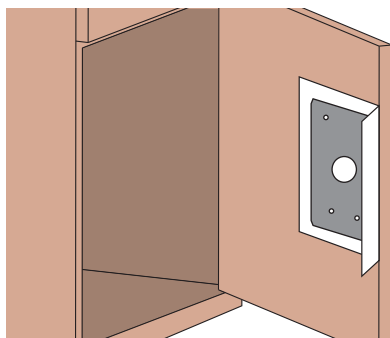


1 扉内側に設置台紙をあてがい、穴あけ位置を決める

【引き出し】



【開き扉】



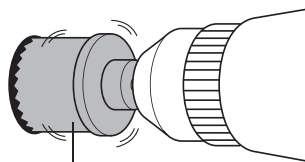
設置台紙の位置は、設置する扉によって異なります。上図と設置台紙をよく確認してください。

設置台紙の位置を決めたら、**ストライクと室内機をマスキングテープで仮止めしてください。**

その状態で扉を開け閉めし、引っかかりや、こすれ等がないことを確認してください。

問題がないことを確認したら、ストライクと室内機を外し、穴あけ位置に印を付けてください。

2 印に合わせて穴を開ける



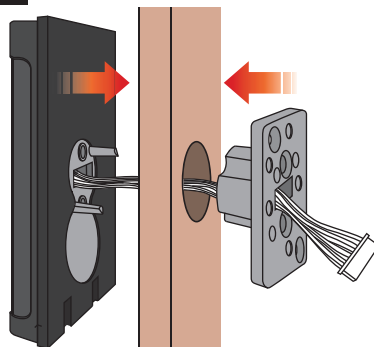
ホールソーφ25mm

取付位置が決定したら、印に合わせて穴を開けます。

- ・直径25mmの貫通取付穴
- ・ネジ用穴(非貫通/必要に応じて)

開けた穴のエッジ部分にヤスリをかけて滑らかにしておくと、設置しやすくなります。

3 開けた穴にケーブルを通し室外機を固定する

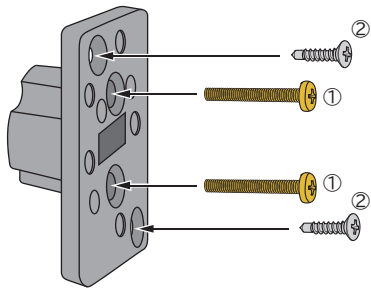


開けた穴にケーブルを通し、室外機をはめ込む。

扉内側から、固定金具の中央にケーブルを通し、固定金具を扉に固定する。

※ケーブルの挟み込み、圧迫に注意

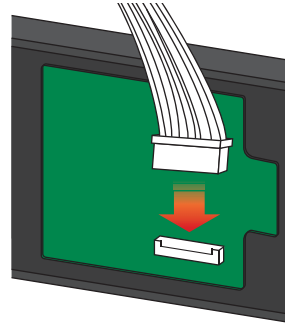
4 固定金具を扉内側からネジ止めする



①なべ頭小ネジを、中央に2本ネジ止めします。
※なべ頭小ネジを締めると室外機が固定されます。室外機の水平垂直を確認してからネジ止めしてください。

②皿頭タッピングネジで2箇所止めします。

5 コネクターを室内機裏に差し込む

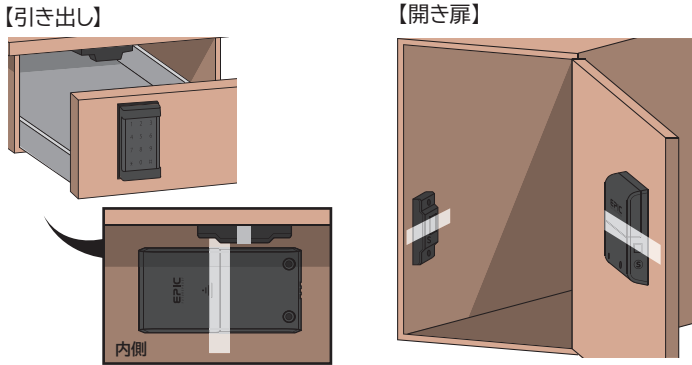


※コネクターの向きに注意してください。

※差し口のピンを折り曲げないように、コネクターを差し込んでください。

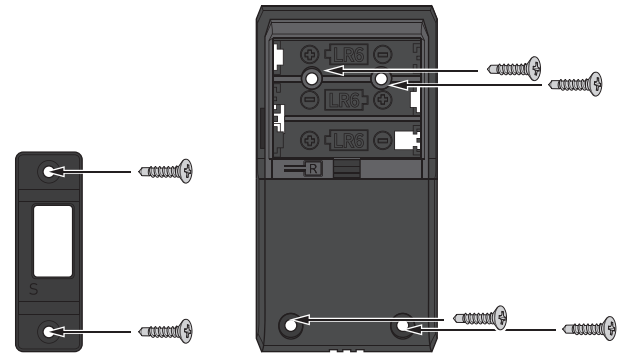
※ケーブルの断線や損傷に十分に注意してください!

6 ストライクと室内機をマスキングテープで固定する



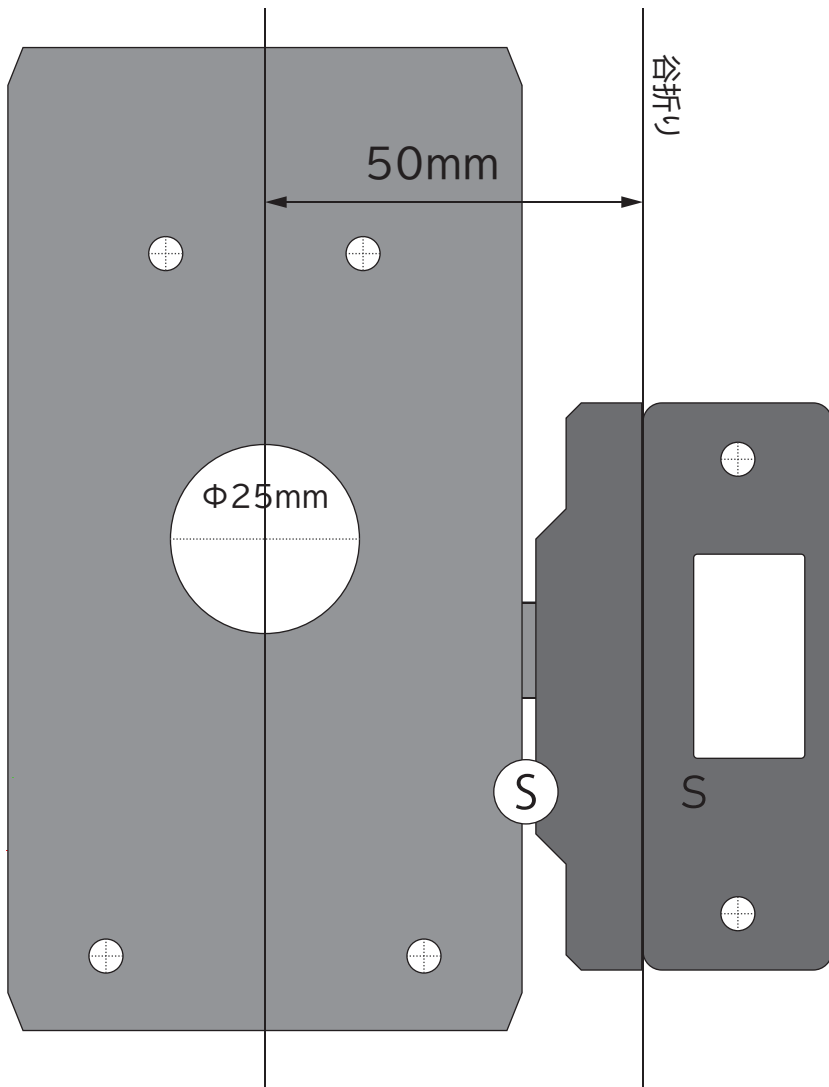
固定する際に、室内機本体のSマークと、ストライクのSマークが相対するようにしてください。
マスキングで止めた状態で、扉の開閉を行い、問題がないことを確認してください。※ストライクの水平垂直に注意!

7 ストライクと室内機をネジ止めする



ストライクと室内機をネジ止めします。室内機は電池カバーの下にもネジ止め箇所があります。忘れずに全ての箇所のネジ止めをしてください。
※取付後の動作確認は、扉を開けた状態で行ってください。

※切り取り



ES-L200 シリーズ 設置台紙

※必ず現物合わせを優先すること!※

● 設置台紙は実寸大になります。コピーする際は比率100%でコピーしてください。

● 設置台紙のSマークはストライクとのマグネットセンサーの相対する位置の印になります。室内機とストライク本体にもSマークが印字されていますので、現物合わせを優先させてください。
こちらが相対しないとプライベートモードで使用する時にオートロック機能が動作しません。

● 穴開けの中心位置までの距離は、下記を参考に計算してください。

【扉フルカバータイプ】
50mm + 扉が被さる部分の木板の厚さ

【開き扉】
50mm - 側板と扉の隙間

【前板が収まる引き扉】
50mm - 天板と前板の隙間

計算が難しい場合には、ストライクをマスキングテープ等で仮固定し、現物合わせにてご確認ください。